

令和 7 年第 5 回定例会一般質問通告事項

12 月 5 日	魚 谷 悟 議 員（日本共産党）	質問方式：一問一答方式
	1 地域によって 4 倍以上の格差がある町内会補助金を是正することについて (1) 4 倍以上ある格差について、改めて平谷市長の認識を伺いますが、歴史的な違いがあることや、課題だと認識しているということで、4 倍以上の格差を抜本的に改善する意思はあるか (2) そもそも町内会補助金の格差について、合併する際の合併協議の中では、どのように調整することになっていたのか (3) 格差改善のための財源として、これまでも提案してきたように尾道地区での毎月の資源物回収で、アルミやダンボールのような販売できる資源が今年度でも約 5,000 万円ある。これが歳入にあげられているが、これは各町内会の住民が汗をかいて集めたものである。町内会補助金は 3,530 万円であるから、この売却益を財源に、過去行っていたように各町内会に支給すれば、相当是正が進むのではないか 2 避難所になっている体育館のエアコン設置について (1) 避難所になっている体育館へのエアコン設置の質問について教育委員会は、防熱工事が補助の対象になっているにもかかわらず、防熱工事がしていない体育館は補助の対象にならないと答えてきたが、これは間違いだったとの認識はあるか (2) エアコン設置の事業費について、これも過去の議会の答弁で、福山市が約 6,000 万円で計画していることを紹介したにもかかわらず、1 億 7,000 万円と答えていたが、その後、一度でも福山市に問い合わせたことはあるのか (3) 過去に私がこの問題で質問した時に、総務部は体育館は教育施設なのでと言い、教育委員会は防熱していないと国の支援は得られないし、費用も 1 億 7,000 万円もかかるからと消極的な態度であった。私は防災計画の 1 つとして、国も推奨している体育館のエアコン設置を求めたものである。防災の観点からは、総務部がイニシアティブを取って教育委員会と協議すべきものだと考えるが、いかがか (4) 福山市が 24 箇所の避難所になっている体育館のエアコン設置をしている中、尾道市ではどうされるのか、具体的にはいつまでに計画を立て、いつ頃設置するつもりなのか	

12 月 5 日	3 人口減が総合戦略の計画値より進んでいることと、転出の1位が福山市であることの分析について (1) 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」はコンサルタントに依頼して策定されていると思うが、改訂を含めて要して費用は総額でいくらかかっているか (2) 計画よりも830人も少なくなっていることを「まち・ひと・しごと創生総合戦略策定本部」で何度議論し、どう分析されているか (3) 尾道からの転出については、1位が福山市、2位が広島市であることについて、「総合戦略策定本部」で論議したことがあるか。議論したならどういう分析をされたのか 4 「尾道市スポーツ推進計画」と向島運動公園の人工芝設置について (1) 市が作成している「尾道市スポーツ推進計画」の観点からすれば、5億円もかけての人工芝設置でなく、例えば多くの市民が利用できる尾道地区の公民館への卓球台の設置や、長者原テニスコートのトイレの改修が先ではないかと思うがどうか (2) 公民館だけでなく、いきいきサロンや私設の集会所などにも希望を聞いた上で、卓球台の配置をしてみたいか。それが推進計画にかなうものではないか。折りたたみの卓球台は、1台20万円程度である (3) 昨年度「第2期尾道市スポーツ推進計画」策定後、この推進計画に基づいて新たに行った主な事業と費用を紹介してください 5 ふれあいタクシーなどのデマンド交通の充実について (1) 市周辺部の車を所有していない高齢者や学生の移動は、現在の2路線で十分確保されているとの認識か (2) この問題に対処するために、「地域公共交通協議会」もあるが、市周辺部のバス便や路線上にはない集落などの状況を調査し議論したことはあるか (3) 各市町に違いはあることは承知しているが、尾道市はデマンド交通が不十分だとの認識はあるか
--	---